

大武姉妹、双子の呼吸

3回戦までは順調に勝ち進んだ2人だったが、準々決勝でその勢いを止められ、「相手に対策され、得意なプレーを封じられた」と夢菜。3-3の接戦に持ち込まれた。しかし、固い絆で結ばれた姉妹は動じなかった。姫菜が「大丈夫。ここを狙おう」と落ち着いて声をかければ、夢菜が積極的なプレーで応える息の合った戦いぶりで危機を脱し、準決勝でも粘り強さを示して勝ち進んだ。

迎えた決勝。後衛の夢菜が相手陣営を崩した隙に、前衛の姫菜が素早く攻めるという得意の形で着実に得点を重ね、4-0のストレート勝ちを収めた。

小学1年生でソフトテニスを始め、姉妹でペアを組んだ。試合中は言葉を交わさないことが多かったが、中学校に入ると、互いの意見を出し合うようになり、プレーにはより一体感が出てきたという。卒業後は同じ高校に進学しペアを続けるつもりだ。次の目標は「全国高校総体(インターハイ)優勝」。姉妹の瞳は再び同じ夢を見つめている。



女子個人で優勝した大武姫菜⑤、夢菜組

全中ソフトテニス

双子ペアが栄冠をつかみ取った。20日、熊本市で行われた全国中学校体育大会ソフトテニス競技の女子個人で初優勝した大武姫菜、夢菜組(西袋3年)。姉の姫菜は「家でも練習でもずっと一緒。目標も一緒だから勝てた」と妹の夢菜とともに頂点に立った喜びを分かち合った。

「ずっと一緒。だから勝てた」

▲ 8月21日 福島民友新聞掲載

姉妹で同じ夢を見つめ、プレーを続けているのは素晴らしいですね。応援していきたいですね。



記事を読んだ感想や意見を書いてみよう。

(When) いつ？

(Where) どこで？

(Who) 誰が？

(What) 何を？

(How) どのように勝ち進んだ？

(Why) なぜプレーに一体感が出てきた？